

平成29年度事業報告

I. 事業報告

1 事業概要

当センターは、設立以来、県民の健康保持増進を図るため、がん、脳卒中、心臓病等生活習慣病、結核など各種疾病予防のための健診事業、普及啓発事業等に取り組んでおり、県内の中核的な健診機関として、公衆衛生の向上と地域社会の健全な発展、県民の健康水準の増進に資するため職員一丸となって事業に取り組んでいます。

平成29年度の健診検査事業については、病気の早期発見、早期治療、病気の予防に資するため、事業計画に基づき、各種健診受診者数の目標達成に向けて積極的に取り組みました。

具体的には喀痰細胞診検査、特定健康診査（協会けんぽ）、便培養検査については目標を上回り、胸部検診、子宮頸がん検診、特定健康診査等についてはほぼ目標どおり、胃部検診、乳房検診、大腸がん検診、ストレスチェック検査は、目標を下回りました。

対前年度実績の受診者数では、胃部検診3.2%、便培養検査3.4%、特定健康診査（協会けんぽ）5.6%の増加となり、乳房検診6.5%、胸部検診0.7%、喀痰細胞診検査3.4%、大腸がん検診1.1%、特定健康診査等3.7%、子宮頸がん検診3.9%、ストレスチェック検査30.6%の減少となりました。

事業収益では乳房検診、大腸検診、特定健康診査等、その他検診の大幅な減少もありますが、胃部検診等の一部デジタル化、特定健康診査（協会けんぽ）の収入の増加により、事業収益全体では前年度にほぼ近い数字となっております。

次に普及啓発事業については、和歌山県、和歌山市、市町村、婦人団体、保健所等関係機関の協力を得て結核予防週間の街頭啓発、ポスター掲示、パンフレット配布、ラジオ放送などにより疾病予防の普及啓発に努めるとともに、複十字シール募金活動に取り組みました。また、死亡原因の1位となっている「がん」については、早期発見、早期治療により治癒する割合が高いことから、県民の方に検診の重要性を理解していただき受診率の向上のため、県や関係機関とともに普及啓発に取り組みました。経営状況については、健診の受託をめぐり他の健診機関との競争が一段と厳しい状況にありますが、経費の節減などにより、計画より上回る決算となっております。

2 事業内容

(1) 健診検査事業

①胃部検診

検診車6台（うち2台は、胃部・胸部併用車）

	H29年度検診実績	対前年度比	H28年度実績	H29年度計画人数
住民	6,978人	109.4%	6,378人	16,100人
事業所	7,921人	98.3%	8,062人	
合計	14,899人	103.2%	14,440人	

②乳房検診

検診車3台

	H29年度検診実績	対前年度比	H28年度実績	H29年度計画人数
視触診及び画像診	441人	14.6%	3,013人	9,200人
視触診のみ	4人	50.0%	8人	
画像診のみ	8,134人	132.2%	6,151人	
合計	8,579人	93.5%	9,172人	

③胸部検診

検診車9台（うち2台は、胃部・胸部併用車）

	H29年度検診実績	対前年度比	H28年度実績	H29年度計画人数
間接撮影	2,222人	48.7%	4,563人	63,000人
直接撮影	60,867人	103.2%	58,965人	
合計	63,089人	99.3%	63,528人	

④喀痰細胞診検査

	H29年度検診実績	対前年度比	H28年度実績	H29年度計画人数
喀痰細胞診検査	862人	96.6%	892人	800人

⑤大腸がん検診（便潜血反応検査）

	H29年度検診実績	対前年度比	H28年度実績	H29年度計画人数
住民	12,939人	99.2%	13,042人	22,000人
事業所	8,270人	98.4%	8,401人	
合計	21,209人	98.9%	21,443人	

⑥便培養検査（0157等）

	H29年度検診実績	対前年度比	H28年度実績	H29年度計画人数
便培養検査	5,563人	103.4%	5,381人	5,400人

⑦特定健康診査等
循環器検診車1台

	H29年度検診実績	対前年度比	H28年度実績	H29年度計画人数
尿検査	64,880人	88.4%	73,431人	(血液検査) 35,700
血圧測定	39,696人	99.7%	39,802人	
心電図検査	31,961人	100.1%	31,917人	
血液検査	35,335人	100.5%	35,157人	
眼底検査	7,015人	98.5%	7,121人	
視力検査	28,734人	100.4%	28,609人	
聴力検査	21,573人	100.4%	21,481人	
その他検査	145,342人	96.1%	151,227人	
合計	374,536人	96.3%	388,745人	

⑧特定健康診査等（協会けんぽ）
検診車2台（胃部・胸部併用車）

	H29年度検診実績	対前年度比	H28年度実績	H29年度計画人数
特定健康診査等	5,817人	105.6%	5,508人	5,400人

⑨子宮頸がん検診
検診車2台

	H29年度検診実績	対前年度比	H28年度実績	H29年度計画人数
住民	1,594人	98.6%	1,616人	1,600人
事業所	92人	66.2%	139人	
合計	1,686人	96.1%	1,755人	

⑩ストレスチェック検査

	H29年度検診実績	対前年度比	H28年度実績	H29年度計画人数
ストレスチェック検査	6,859人	69.4%	9,879人	10,000人

(2) 普及啓発事業

①結核予防会連携事業

A. 複十字シール募金運動（平成29年8月1日～12月31日）

結核、肺がん等胸部に関する病気をなくすための運動資金を募集する目的で、全国的に展開される募金運動であり、次のような運動を展開した。

行 事	内 容
複十字シール募金	和歌山県健康を守る婦人の会、県、市町村及び各種団体等の協力を得て募金活動を実施した。 募金実績額 3,398,706円
機関紙「複十字」配布	本部機関紙「複十字」（年6回、1回120部）を、関係機関に配布し、予防思想の普及啓発に努めた。

B. 結核予防週間運動（平成29年9月24日～9月30日）

複十字シールの意義や目的を広く一般に伝え、結核予防思想のより一層の普及を図るため、次のような運動を展開した。

行 事	内 容
街 頭 啓 発	和歌山県健康を守る婦人の会等、関係行政団体及び関係機関の協力を得て、JR和歌山駅前及び南海和歌山市駅前において、複十字シール運動ののぼりを立て、たすき着用により啓発用パンフレット、あぶらとり紙等、1,300セットを配布し、県民の結核に対する理解と検診受診推奨を行った。
ポスター等の配布	結核予防週間周知用ポスター870枚、パンフレット（結核の常識2017）9,300部を配布し、保健所、市町村、和歌山県健康を守る婦人の会等を通じて、結核予防思想の普及を図った。
ラジオ放送	和歌山放送で20秒スポットの実施。（結核予防週間で10回）

C. 斡旋事業（出版物の斡旋）

医療機関をはじめとして、保健所等関係機関に結核予防会発行書籍を斡旋した。

②対がん協会連携事業

A. がん征圧月間運動

第58回がん征圧月間運動が平成29年9月1日から9月30日まで全国一斉に実施され、本センターもこれに呼応して、がんに関する正しい知識について、普及啓発運動を展開した。

行 事	内 容
ポスターの掲示	がん征圧月間ポスター (75枚) 県内要所に掲示 がん予防ポスター (80枚) 県内要所に掲示
パンフレット等の配布	がん検診のすすめ (4,500部) 乳がんのセルフチェック (11,000部) 本部発行「対がん協会報」(年12回、1回30部)を、関係機関及びがん征圧協会会員に配布し、啓発に努めた。
新聞広告掲載	朝日、毎日、読売、各新聞にて広報活動。 平成29年度スローガン 「継続が 予防につながる がん検診」 サンケイ、読売、朝日、各新聞にて乳がん検診 「ピンクリボン運動」啓発広告
ラジオ放送	和歌山放送で20秒スポットの実施。(がん征圧月間中10回)

B. 協力会員

平成29年度のがん征圧協力会員の確保に取り組んだ。

法人会員	11件	51,000円
------	-----	---------

C. リレーフォーライフジャパン和歌山2017

平成29年5月13日、14日 和歌山市砂の丸広場にて啓発パネルの展示及びリーフレットの配布を行い普及啓発運動を展開し、同時に無料の乳がん検診を実施した。

貸借対照表
平成 30年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	28,751	36,369	△ 7,618
普通預金	60,499,352	50,354,601	10,144,751
定期預金	9,000,000	9,000,000	0
売掛金	80,309,619	83,462,430	△ 3,152,811
未収金	1,699,353	1,866,607	△ 167,254
貯蔵品	2,810,803	4,549,700	△ 1,738,897
立替金	55,582	15,340	40,242
一年以内回収長期貸付金	240,000	240,000	0
流動資産合計	154,643,460	149,525,047	5,118,413
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	31,000,000	31,000,000	0
基本財産合計	31,000,000	31,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	183,571,443	146,105,191	37,466,252
特定資産合計	183,571,443	146,105,191	37,466,252
(3) その他固定資産			
車両運搬具	3,528,735	207,043	3,321,692
什器備品	32,500,413	35,049,073	△ 2,548,660
電話加入権	366,184	366,184	0
保証金	250,000	250,000	0
長期貸付金	35,276,490	35,516,490	△ 240,000
ソフトウェア	10,697,651	14,485,817	△ 3,788,166
その他の固定資産	44,810	24,290	20,520
その他固定資産合計	82,664,283	85,898,897	△ 3,234,614
固定資産合計	297,235,726	263,004,088	34,231,638
資産合計	451,879,186	412,529,135	39,350,051
II 負債の部			
1. 流動負債			
買掛金	9,041,017	10,368,127	△ 1,327,110
未払金	28,348,024	34,677,298	△ 6,329,274
未払消費税等	8,133,700	8,683,000	△ 549,300
預り金	7,411,459	6,248,908	1,162,551
一年以内返済長期未払金	10,038,888	10,038,888	0
賞与引当金	12,269,881	12,008,402	261,479
流動負債合計	75,242,969	82,024,623	△ 6,781,654
2. 固定負債			
長期未払金	14,529,852	24,568,740	△ 10,038,888
退職給付引当金	183,571,443	146,105,191	37,466,252
固定負債合計	198,101,295	170,673,931	27,427,364
負債合計	273,344,264	252,698,554	20,645,710
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
2. 一般正味財産	178,534,922	159,830,581	18,704,341
(うち基本財産への充当額)	(31,000,000)	(31,000,000)	(0)
正味財産合計	178,534,922	159,830,581	18,704,341
負債及び正味財産合計	451,879,186	412,529,135	39,350,051

正味財産増減計算書

平成 29年 4月 1日 から平成 30年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	24,500	34,133	△ 9,633
事業収益			
胃部検診	68,027,357	60,324,891	7,702,466
乳房検診	37,199,783	39,593,289	△ 2,393,506
胸部検診	111,624,646	111,330,288	294,358
大腸検診	27,655,734	28,547,067	△ 891,333
特定健康診査等	280,554,334	289,119,172	△ 8,564,838
その他検診	14,289,744	17,735,107	△ 3,445,363
特定健康診査 (協会健保)	91,249,451	87,140,264	4,109,187
子宮がん検診	9,283,203	9,324,576	△ 41,373
受託事業	4,638,000	3,818,000	820,000
事業収益計	644,522,252	646,932,654	△ 2,410,402
受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	8,069,000	7,790,000	279,000
募金事業交付金	1,699,353	1,866,607	△ 167,254
受取補助金等計	9,768,353	9,656,607	111,746
受取負担金			
受取負担金	245,000	230,000	15,000
受取寄付金			
受取寄付金	51,000	76,000	△ 25,000
雑収益			
受取利息	1,880	2,855	△ 975
雑収益	204,922	343,660	△ 138,738
雑収益計	206,802	346,515	△ 139,713
経常収益計	654,817,907	657,275,909	△ 2,458,002
(2) 経常費用			
事業費			
役員報酬	3,350,400	3,355,264	△ 4,864
給料手当	120,900,064	119,160,553	1,739,511
賞与	37,581,060	36,891,500	689,560
賃金	55,859,932	52,717,749	3,142,183
退職給付費用	36,703,260	56,097,704	△ 19,394,444
法定福利費	27,479,570	26,669,665	809,905
福利厚生費	3,950,022	4,078,899	△ 128,877
旅費交通費	5,200,356	4,689,409	510,947
通信運搬費	4,034,237	3,914,350	119,887
減価償却費	15,180,662	13,598,476	1,582,186
什器備品費	460,283	302,768	157,515
消耗品費	21,548,931	23,120,090	△ 1,571,159
修繕費	7,027,310	7,529,710	△ 502,400
印刷製本費	3,115,591	2,983,886	131,705
燃料費	4,798,564	4,326,430	472,134
光熱水料費	761,511	971,713	△ 210,202
賃借料	11,314,585	11,462,290	△ 147,705
保険料	2,534,259	2,583,470	△ 49,211
報酬	30,357,828	30,633,024	△ 275,196
租税公課	29,486,830	27,856,572	1,630,258
委託料	178,417,526	187,382,508	△ 8,964,982
会議費	416,666	328,079	88,587
手数料	1,780,433	1,650,010	130,423
広告宣伝費	145,000	145,000	0
リース料	10,401,975	10,372,741	29,234
雑費	70,735	36,640	34,095
事業費計	612,877,590	632,858,500	△ 19,980,910

正味財産増減計算書

平成 29年 4月 1日 から平成 30年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
管理費			
役員報酬	967,600	933,816	33,784
給料手当	6,363,161	6,271,608	91,553
賞与	1,977,950	1,941,657	36,293
賃金	3,126,268	2,950,412	175,856
退職給付費用	1,931,750	2,952,510	△ 1,020,760
法定福利費	1,537,927	1,492,600	45,327
福利厚生費	300,064	289,710	10,354
会議費	10,724	8,600	2,124
交際費	239,140	238,036	1,104
旅費交通費	9,680	9,622	58
通信運搬費	116,525	85,961	30,564
減価償却費	74,160	149,010	△ 74,850
什器備品費	0	75,600	△ 75,600
消耗品費	198,786	264,621	△ 65,835
修繕費	47,146	22,896	24,250
印刷製本費	0	16,200	△ 16,200
燃料費	227,686	219,793	7,893
光熱水料費	30,006	40,758	△ 10,752
賃借料	710,091	566,386	143,705
保険料	60,084	63,905	△ 3,821
租税公課	1,059,266	1,329,733	△ 270,467
支払負担金	1,189,932	1,359,326	△ 169,394
支払寄付金	50,000	210,000	△ 160,000
支払手数料	1,930,172	1,645,558	284,614
リース料	742,858	782,200	△ 39,342
雑費	335,000	560,372	△ 225,372
管理費計	23,235,976	24,480,890	△ 1,244,914
経常費用計	636,113,566	657,339,390	△ 21,225,824
当期経常増減額	18,704,341	△ 63,481	18,767,822
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	18,704,341	△ 63,481	18,767,822
一般正味財産期首残高	159,830,581	159,894,062	△ 63,481
一般正味財産期末残高	178,534,922	159,830,581	18,704,341
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	178,534,922	159,830,581	18,704,341